

# かわろばん

NUMBER  
109

川崎異業種研究会

○発行/川崎異業種研究会広報部 ○発行日/平成19年11月14日



## 定例会報告

### 【6月定例会】

平成19年6月14日（木）午後5時30分 鋼友倶楽部会議室にて、21名出席。

理事会報告として、①事務局より、6月から川異研に入会希望が出されている田邊ガステクノ(株)の会社概要などの説明を行い、諮ったところ承認された。②県外視察については、10月に開催しているので、早めに候補地などを次回までに決めていくこととなった。③小林会長より、I. 和光大学インターンシップ申込み企業の募集について、早急に会員に案内を出すので、協力をお願いしたい。（商工会議所でもインターンシップを行っているが、既に締め切っているので、次回からは協力を考える）II、11月を和光大学との連携月間として、11月定例会での和光大学教授の講演会（商品開発、経営情報委員会も連携して開催）、和光大学文化祭への川異研の出店を考えている。今後、詳細について決めていきたい旨の提案が出された。④竹之内20周年担当実行委員長より、20周年記念式典の収支決算報告の説明がなされた。

続いて、今回は、説明会ということで、川崎市、リクルート、アイメックス特許事務所のそれぞれの担当者から説明が行われた。

#### 1. 知的財産交流会について

川崎市経済局企画課の齋藤氏から、川崎市知的財産戦略策定モデル事業の概要説明、交流会の内容について、資料に基づいて説明が行われた。

#### 2. リクルート「就職shop紹介サービス」について

リクルート就職shopの西山ゼネラルマネージャーから、リクルートが新しく始めた「若手人材の採用支援サービス」について、現在の若者気質や採用の仕方など、パンフに沿って説明が行われた。

### 3. 商標法の改正について

アイメックス特許事務所の横川弁理士から、今年4月に改正された商標法の改正点について、別紙資料沿ってわかりやすい説明が行われた。

その後会場を移して懇親会が行われた。懇親会は、紀中副会長の乾杯の挨拶に始まり、しばし懇談後、田村前会長の閉会挨拶が行われ、盛会裏の内に終了した。

#### 【7月定例会】（暑気払い会）

7月12日（木）午後6時「中華 天龍」にて、24名出席。

##### 〔内 容〕

暑気払い会開催前に、10月の県外視察会について、紀中副会長から案が出され、意見交換した結果、費用面等を考慮し、群馬県の四万（しま）温泉に決定した。まず、参加人数が問題なので、8月に参加希望企業がどのくらいあるのか、案内を出し、参加人数によって費用面・内容等を決定していくことになった。

その後、小林会長の挨拶があり、暑気払い会を開催した。途中、出席企業の近況報告という形で1分間スピーチが行われ、田村前会長の締めめの挨拶があり終了した。

#### 【9月定例会】

9月13日（木）午後5時30分 川崎商工会議所会議室にて、15名出席。

##### 〔内 容〕

理事会報告として①川異研規則について、事務局より、川異研規則第4条（会員）の中に、年度途中で入会した企業の会費について、月割りで会費を徴収する旨の条項を加えるかの提案をしたところ、全会一致で加えたほうがいいということになり、総会で正式に諮ることになった。②10月の県外視察について、菅原副会長より、10月26日（金）・27日（土）に開催される県外視察会のスケジュールの説明が行われた。③その他、Ⅰ. 会員名の変更について、川異研のメンバーである㈱TVKエンタープライズが、8月1日をもって数社が合併して新会社㈱tvkコミュニケーションズになった旨の報告を行った。Ⅱ. 会員の退会等について、川異研の会員である関トウ㈱が、19年をもって退会したい意思がある旨の報告を行った。また、今後は、入会申込書に紹介者を記入し、紹介者に参加しやすい環境にしてもらうことに決まった。Ⅲ. かわらばん11月号について、事務局より、かわらばん11月号、新年号の原稿締切り、発行スケジュール等について説明が行われた。Ⅳ. 会議所職員の退職については、事務局より、今年度9月末で退職する大井支所長、杉原次長の退職について説明を行った。

続いて、㈱ケン・エンタープライズ事業開発担当コンサルタント・小川君男氏より、「情報セキュリティ対策について」の講演が以下の通り行われた。

○ 情報流出を起こすとどうなるか。①個人や取引先から損害賠償請求される場合がある②取引先やお客様からの信用を失う場合がある③監督官庁から指導を受ける場合がある④会社や商品のブランド力が低下する場合がある⑤経営者や管理者が責任を取らされる場合がある⑥風評被害で事業運営に影響する場合がある⑦重要な営業秘密が競合会社に漏れる場合がある。

○ 以前はこんなに情報流出について騒がれなかったが、CRM（個人の志向）の発達やITの発達、国民の権利意識の変化、行政スタンスの変化、等の理由により、情報流出が大きな問題となってきた。

○ 情報資産にはどんなものがあるのか。顧客情報や社員情報、商品情報、販売情報、経営情報、契約書、組立図、業務情報等がある。

○ 情報資産に対する脅威は、ご操作や不注意、内部犯罪、運用手順の不備、ソフトウェアのバグ、外部犯罪等があるが、80%は社員による不注意である。

○ 情報セキュリティ対策の3つの目的は、①被害を未然に防止する②問題発生時の反論証拠を残す③対外的な企業評価を高める、以上であるが、その対策としては、①組織的セキュリティ対策②人的セキュリティ対策③物理的セキュリティ対策④技術的セキュリティ対策に分けられる。

○ では、具体的には何をしたら良いか。①責任者（経営者）が「情報セキュリティ重視」を社内外に宣言する（ホームページに掲載する・組織的対策）②全従業員に正しい情報セキュリティを理解してもらう（人的対策）③IT環境が正しく構築・維持されているか見直す（技術的対策）④情報管理ルールを作り全社員が守る（技術・人的・組織的対策）

- 情報流出を起しそうな職場の実例を資料に沿って紹介。
  - 日常、個人・会社で気をつけることの注意点について資料に沿って説明。
- 講演終了後、出席者全員が、近況についてスピーチを行った。

続いて、会場を移し、菅原副会長の乾杯の挨拶があり、懇親会に入る。締めは、岩根社長の挨拶があり、散会した。

## 委員会報告

### 経営情報委員会

委員長 藤田 智

#### ■ 5月定例会

日 時 平成19年5月16日（水）午後6時30分～8時

場 所 川崎市総合自治会館会議室

参 加 者 8名

講演内容 「求人活動情報収集 前編」

講師 (株)ディスコ横浜支社採用広報営業課 工藤剛史氏

この度は、経営情報委員会定例会の講演内容を、角南社長がメモ形式にまとめられました。

学卒一大手企業の就職・採用の話が主体であるが、その中に中小企業がどのようにすれば採用チャンスが握めるかというヒントがあり、興味があった。

・まず、ディスコは日経新聞系の採用関連事業を担当している会社で、業務は、日経ナビ（HP業務）、就職ガイド（雑誌発行）、雑誌や新聞への広告業務、中途採用広告業務を担当している。

この業界はリクルートが最大で、80万人（短大、専門学校を含む）の学生データベースを持っているが、ディスコも40万人の学生E-mailアドレスデータベースを持っている。

日経ナビに企業として掲載して貰うには審査を通る必要があり、大手が殆どで中小は無理。

中小向けには、①ホームページの整備、②合同説明会への参加 ③WebDM（最近効果が低下しているが、それだけに時期とポイントに経験が効果を発揮）を勧めている。ホームページの改造は100万円位。

・2006年度（昨年）の採用マーケットの分析で、05年からバブル期を超える採用計画が続いていること、説明会の開始時期を守るという「倫理憲章」は日経連非加盟企業から破られている、選考の時期は4月上旬以後でぴたりと減少するので、その後を狙う手もあるというヒントを教えてくれた。企業の厳選採用姿勢に変化の兆しが見られ、学生も楽観派が増えている。しかし、企業は質量ともに満足度が低下している。学生が採用を決めるメディアは就職サイト、企業ホームページ、説明会の3本が大きい。学生は何か自分自身を納得させるものが必要であり、そこにぴったりした資料を提供することが重要である。

内定者へのフォロー（懇親会、内定式、定期連絡、社内報送付、入社前研修等）が大きい。

学生の平均的就職活動はエントリー84社、説明会参加39社、エントリーシート提出28社、面接13社、である。学生は知っている企業にエントリーする。

・今年の5月1日の状況は、全体で、内定ありが65%で残りの35%に向けて、大手が採用活動を低下し始めたこれからに、HPに注目されるようなアピールをすることが考えられるとのこと。神奈川県では、横浜銀行が大幅採用しそうな体制で、信金に影響が出る可能性有りとのこと。

横浜支社ではランドマークタワーでの説明会を30万円のディスカウントをするのでどうぞとのこと。

## ■ 6月定例会

6月の川異研経営情報委員会定例会は下記のとおり異色の内容で開催いたしました。

今回は川崎市の「川崎マニフェスト2007 100項目」の基本政策Vに掲載されているアジア起業家村構想の推進状況についてNPO法人アジア起業家村推進機構（略称 IDEA）の児山豊理事様から講演していただきました。

1. 日 時 平成19年6月20日（水）午後6時30分～8時30分
2. 場 所 高津市民館会議室
3. 参加者 10名
4. 講演内容 タイトル 「アジア起業化村の紹介と将来展望」  
IDEAの主たる業務はおよそ次にとおり。  
<ワンストップサービス事業>  
1) アジア企業家村の新規入居者に対する県市の許認可窓口斡旋、協力要請等により手続円滑化を図る。  
2) 人材確保  
3) 資金確保協力  
<企業家予備軍発掘・育成事業>  
1) 在日アジア留学生向け企業家要請講座開催  
2) 創業支援セミナー開催  
<広報、対日投資促進事業>  
1) 上海事務所経由で、川崎市・アジア起業家村の地理的位置・優位性等の広報  
2) 各国訪問団受入  
<アジア交流／マッチング事業>  
アジア人等の川崎視察先紹介・斡旋・アテンド  
<国際会議シンポジウム事業>  
<会員等交流事業>  
川崎市産業振興会館3階に設けた、「アジア起業家交流サロン」を活用して正会員、活動会  
員、賛助会員間の交流を図るとともに、来日するアジアの経済団体、研究機関と会員との交  
流を図る。  
児山理事により、現在入居中の代表的な企業が紹介され、今後の展望が語られた。

## ■ 9月定例会

日 時 平成19年9月19日（水） 午後6時30分～8時30分

場 所 高津市民館会議室

参加者 6名

内 容

9月の川異研経営情報委員会定例会は年間予定のテーマに沿って、中堅社員の教育研修関係について関係する話題を取り上げることといたしました。小生の勤務するLR小川会計において、高校生、大学生のインターンシップを引き受けましたので、実施経過をご報告させていただきました。またシンワフロンテック(株)様では、早くから理科系の学生を受入れ、双方満足のいく実績を残されている様子を小林会長からご報告いただきましたので、バランスの取れた報告会となりました。

LR小川会計のインターンシップの中身は、普段2日間で実施しているMGを4日間かけてゆっくり解説しながら行うものです。狙いは、企業活動をゲームで体感することと、社長は何をすべきかを考えてみることにあります。ゲームとはいえ、倒産してしまうと楽しく終了できなくなりますので、ベテラン職員に参加してもらいました。ところが当初の心配をよそに、若い高校生がいちばん楽しんでいました。

インターンシップは就労体験が本来の目的です。大学生はゲームを通じて、企業活動、会計事務所の役割を体得しておりました。高校生には、就労体験だけではなく進路選択の材料提供という、進学校にとっても有益な内容であったことは良かったようです。

## 商品開発委員会

委員長 菅原 智照

### ■ 5月定例会

日 時 平成19年5月2日（水）午後6時30分～8時30分  
場 所 川崎市高津区市民館  
参加者数 9人  
議 題 「ネットショップオーナー2」について

インターネットビジネスソフト「ネットショップオーナー2」についての紹介を行った。特徴としてはレンタルショップ、モール出展より、初期費用、月額費用が低コストで開業でき、お金の支払い方法がコンビニエンスストア払い込みとクレジットカード支払いの両方が可能。IPCOSへの手数料代金の4パーセント前後で行えて、とても安価と言うことで・・・パイオニア株式会社が全額出資事業のため、信頼性も高い仕組みを享受できるとの説明。〔議論内容〕法人登録がないとこの仕組みは享受できないので、川異研商品開発でこれを運用するには、NPO法人化しないとダメなので、費用がかかるのでは？メンテナンスはソフト自動メール送信機能の利用で最小限で済みそう。商品の発送方法は、個々の商品提供者に自動メールで発注されるので、一度ソフトを製作すればあとは、商品提供者の責任で発送して頂けるような仕組みとして取り組めば良いと考えられる。通販事業についての取り扱いについて、見聞を広めないといけないのでは？等の意見が多数でしたが、運営事業の推進には、商品確保、ソフト制作、法人化等の解決すべき問題があると言った結果に留まった。

### ■ 6月定例会

日 時 平成19年6月6日（水）午後6時30分～8時30分  
場 所 川崎市高津区市民館  
参加者数 7人  
議 題 「無料IP電話 SKYPEについて」

無料IP電話のSKYPEについての紹介をおこなった。基本的には、一般IP電話と同じ様に使えるが、P2P方式のため、サーバー管理されることなく、無料で通話ができる。使用条件としては、パソコンのスペック条件もあるが、現行パソコンで普通程度であれば良く、ネット接続された環境であれば、ソフトも無料ダウンロードでインストールするだけで良い。5人までの同時通話ができるWEBカメラがあれば、複数ヶ所をつないだ会議も行えるとのこと。会社間や社内遠方会議を安価にする方法としては良いが、使用方法によっては、ファイル交換等の機能がウイルス検知ソフトをスルーしてしまうので、注意が必要。ただその辺の機能を使用不可にした使用に限定すれば、有益な仕組みを享受できる。〔議論内容〕有料IP電話との違いは、サーバー経由費用がかからない事？などの質問がされた。なぜ、課金されないのか？等のSKYPE事業はなぜ成り立っているの等々の質疑が議論集中した。また、無料提供ビジネスについてのいろいろな仕組みや事例等の議論がなされた。

### ■ 9月定例会

日 時 平成19年9月5日（水）午後6時30分～8時30分  
場 所 川崎市高津区市民館  
参加者数 11人  
講演テーマ 「知的財産を活用してビジネスチャンスを探ろう」  
講師： 知財情報研究所 代表取締役 角南英八郎氏

〔内容〕知財情報研究所の角南社長よりご講話していただく。「知財財産を活用してビジネスチャンスを探ろう」 まず始めに発明はやさしい？というなげかけからスタートして、小学生が特許取得しています。川

明活用企業として、味の素の創業者のお話。先人の知恵を生かした発明。世界的に有名になった回転寿司の  
パイオニア。などの話があったあと、特許制度の始まりについての解説をして頂きました。また、特許取  
得費用および知的財産保護の失敗例等の運用予備知識の解説をして頂き、最後に商品開発委員会において、  
会員相互の討議や世の中の ニーズやシーズを探す方法やアイデアのを見つけ方等を勉強するような活動をし  
てはどうだろうかと言うご意見を頂きました。【議論内容】特許費用や特許更新等の 費用や商標登録の仕  
組み変更等の情報交換がなされ、また、開放特許活用集の配布をして頂き、特許制度の活用についての議論

## ■ 10月定例会

日 時 平成19年10月4日(木)午後7時~8時30分

場 所 川崎市高津区市民館

参加者数 5人

議 題 「両委員会の今後の方針について」

◎商品開発委員会について/【結論】川異研のHPとオープンマーケットをもっと会員メンバーにアピール  
していく。まず始めに、HPの会員ページの存在を再認識するためにも、その使い方や内容などについて説  
明する。20周年の会社紹介の内容を川異研HPへ盛り込む。定期的にその内容を更新していく。かわらばん  
の更新のように、HPの更新ルールを明確にするなど、メンテナンスの仕組み、ルールを(決める)異研HP  
とオープンマーケットの所在、管理等を明確にする。【議論内容】☆商品開発の場合は、5~6名でもよ  
いのではなか?もともと少人数であったが、前はかなり多い方である。☆商品開発の元々のコンセプト  
は、「皆がやりたいことをやる」であった。☆HPに1ページ/1社PRを乗せても良いのでは?今は名簿だ  
け。☆以前、開発した「くす丸君」は1回/1月問い合わせがある。川異研のHPを閲覧している。☆商品  
を売るのは難しい。ものを作るにはリスクが高い。失敗時大変。☆従って、テーマを挙げ、賛同してくれ  
る5~6社により進めてもよいと思う。☆また、いくつかのテーマについての賛同をアンケートしてもよ  
いのでは?☆「くす丸君」の場合は、「目的」がはっきりしていたので、やり易かった。やはり、目的を  
決めねば?☆ネットビジネスはどうか。☆ネット販売は、管理が大変。常駐者が必要。☆川異研でHPメン  
テ+αをしてもよいのでは?(BtoB、リンクと多数つけるなど)☆メンバーが川異研のHPに興味を持たな  
いとだめである。(アクセル数の報告など...)◎経営情報委員会について【結論】☆人材開発のテーマ  
だけではなく、幅広いテーマによる会とする。☆勉強会だけでなく、見学会などのほかの方法も検討して  
いきたい。【議論内容】☆人材開発だけで、2年間続けるには、テーマが偏るため、人が来なくなる。☆  
この分野の興味も薄い気がする。☆テーマを広くすると、講師も呼びやすい。☆バラエティーに飛んだ方  
法でよいのでは?☆異業種の話を知りたくて、会員になる人が多くなってきている。



## 第20回 あほうどりゴルフコンペ 開催報告

(副会長 紀中靖雄)

9月27日よみうりゴルフ倶楽部において、5年ぶりに第20回あほう  
どりゴルフコンペを開催いたしました。

5年前の主たるメンバーを軸に、私を含めた新参加者を交えた3組11  
名のコンペでした。コース、メンバー共に良かったので皆さんナイスシ  
ョットの連発でして、竹内先生の初の100きりや竹之内社長の豪快なティーショットなど見  
所満載でした。

優勝は岩根会長、ベスグロ竹之内社長という順当な結果になりましたが、NPやドラコンを意  
外な人がゲットしたりと皆さんが楽しんでいただけたかと思えます。

次回は4月過ぎに第21回を開催予定です。次は4組を目指してお声がけをさせていただきます  
ので、何卒宜しくお願いします。

最後となりますが、今回は金究社長にはゴルフ場の予約でお手数をお掛けしました。紙面をか  
りて深く御礼申し上げます。

## 合同納涼会

日 時 7月27日(金) 午後6時30分～9時30分  
場 所 インド料理店「ジャイプール」(中原区木月)  
出 席 者 13名

今年の合同納涼会は趣向を変え、馴染みの薄いインド料理店で本場インドの料理を堪能しながら、ひと時を語ることといたしました。

とは言いながら、インド料理は小生にとってほぼ初めての体験と言っていいほど知らない世界でした。この料理店は、小生が日ごろ仕事で訪問している、中古車輸出を主業務とする20代の若社長(もちろんインド人)が父親の夢をかなえるために開店したものです。社長は大の日本びいきで、日本に永住できるよう努力中です。

同店はシンワフロンテック株式会社の藤田洋行様が時々利用されているとのことで安心いたしました。外国人が経営するお店は、何となく高価になりそうだったので、相談したところ、心配無用とのことでした。

味のほうは評価することはできませんでしたが、人気のあるお店らしいので、機会がありましたら利用してあげてください。参加者がいつもより少なめだったのが残念でした。

## 県外視察会レポート

副会長(定例会担当) 紀中 靖雄

秋雨降りしきる中、10月25日(木)、26日(金)と県外視察会を那須へ行ってきました。参加人数は、10名と少なかったのですが、少人数なりに語らいと参加型の川巽研らしい視察会になりました。

初日は、ホテル東日本宇都宮で個室でのフレンチで舌鼓をうち、キリンビール栃木工場では東京ドーム7個分の広大な土地で従業員がたった200名での運営しているのに驚き、ビールの旨さにも驚きました。

那須に移動した後、チーズケーキ工場ではレアチーズとベイクドチーズケーキを堪能しました。宿泊先はホテルエピナル那須というリゾートホテルでしたが、夜食の会席料理も絶品で正にグルメツアーのようでした。

次の日はホテルの施設で蕎麦うち体験を行い、自分達でうった蕎麦はこしがあり、最高の美味でした。

紅葉は雨の為に車中からとなってしまいましたのが非常に残念でした。

道中、来年は海外に是非行こうと盛り上げましたので、皆さんも行きたい所がございましたら、今から幹事までそっと教えて下さい。

